



# 春陽会

北海道研究会 版画部

第2号 2014年3月24日  
発行責任者 大井戸 百合子

## 2014 年度北海道研究会版画部会開催さる

### —当面の方針を決定—

去る2月28日(金)、春陽会北海道研究会版画部(以下版画部という)の部会が札幌市内の居酒屋にて6名(会員8名)が出席して開催されました。

議題では、北海道研究会絵画部から要請のあった、絵画部との合同展への参加について話し合われたところ、当面は版画部の独自活動とし、今後、版画部が落ち着いたところで、合同展への参画を図ることにしました。

また、次回の版画部展示会を、開期2014年10月25日(土)~11月9日(日)とし、スモーク・ハウス 大井戸ギャラリー(札幌市中央区旭丘5丁目2-1)で開催することとしました。

版画部を運営する担当をつぎのとおりとしました。

代表: 大井戸 百合子

会計: 福岡 幸一

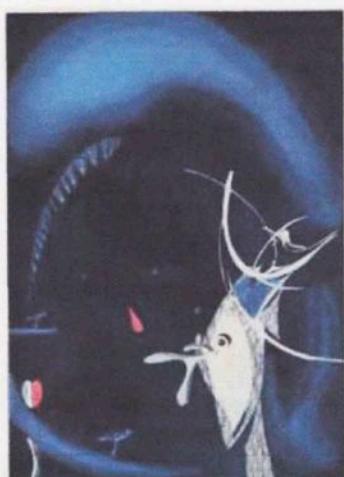
事務: 藤林 峰夫

版画部に入会して、初めて顔を合わせるメンバーもありましたがすぐに打ち解け合い、版画談義に花を咲かせ、おおいに盛り上がり懇親を深めました。

## 2013 北海道版画協会作品展開催さる

北海道版画協会作品展が、2013年12月5日から10日まで札幌市中央区の大同ギャラリーで開催されました。

参加者33名、51点の出展があり、当版画部からは大井戸百合子さんと新会員となった渋谷美求さんが参加しています。



渋谷 美求さんの第90回春陽会出展作「青と旋律」



【参加者】左から山本、渋谷、藤林、大井戸、府川、福岡の各氏

### ◆ 大井戸代表のことば

今年も北海道は大雪のため、日々厳しい寒さと毎日の雪かきなどに追われ、制作時間もとれないまま春陽展の時期がきました。

これからも、版画部展示会や絵画部との合同展、講師派遣などにより、春陽会を北海道にさらに根付かせて行きたいと考えています。

## 大井戸さん 絵本「大井戸ざくら」を出版

当版画部代表の大井戸百合子さんが、絵本「大井戸ざくら」(32頁 1500円)を自費出版しました。

「大井戸ざくら」は実母の故郷である豊富町のサロベツ原野で、100年以上前に植えられた桜の大木にまつわる逸話を描いたもので、英語訳付となっています。

『銅版画で知られているが、絵本は水彩で、雄大な景色や開拓時代の人々の様子がダイナミックに描かれている。』との記事が北海道新聞(2013年8月28日付)で紹介されました。

